

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成19年11月22日(2007.11.22)

【公開番号】特開2006-109260(P2006-109260A)

【公開日】平成18年4月20日(2006.4.20)

【年通号数】公開・登録公報2006-016

【出願番号】特願2004-295171(P2004-295171)

【国際特許分類】

H 04 M 3/42 (2006.01)

H 04 M 1/247 (2006.01)

【F I】

H 04 M 3/42 E

H 04 M 3/42 R

H 04 M 1/247

【手続補正書】

【提出日】平成19年10月4日(2007.10.4)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

IP通信装置への連絡先情報を含むNAPTレコードを格納しIP通信装置からの問い合わせに応じて前記NAPTレコードを返送するENUMサーバとIPネットワークを介して接続するIP通信装置であって、

相手の接続番号を入力する入力手段と、入力された相手の接続番号に基づいてENUMサーバから相手のNAPTレコードを取得するデータ取得手段と、前記取得したNAPTレコードから相手の連絡先情報を取り出してディスプレイに表示させる制御手段と、表示された連絡先情報の中から選択された連絡先情報を基づいて相手端末へ発信する発信手段と、を具備したIP通信装置。

【請求項2】

前記制御手段は、取得したNAPTレコードから宛先情報及び当該宛先にアクセスするアクセス方法を表すサービス名称を前記連絡先情報として取り出し、この取り出した連絡先情報の中からサービス名称を前記ディスプレイに表示させる請求項1記載のIP通信装置。

【請求項3】

前記制御手段は、ディスプレイ上に表示されたサービス名称の中から1つのサービス名称が選択されると当該選択されたサービス名称を強調表示させると共に対応する宛先情報を前記ディスプレイに表示させる請求項2記載のIP通信装置。

【請求項4】

前記サービス名称は任意に定めた文字列からなることを特徴とする請求項2または請求項3に記載のIP通信装置。

【請求項5】

前記サービス名称はNAPTレコードのURIに含まれることを特徴とする請求項2から請求項4のいずれかに記載のIP通信装置。

【請求項6】

IP通信装置への連絡先情報を含むNAPTレコードを格納しIP通信装置からの問

合せに応じて前記N A P T R レコードを返送するE N U M サーバとI P ネットワークを介して接続するI P 通信装置の宛先表示方法であって、

入力された相手の接続番号に基づいてE N U M サーバに問合せて相手のN A P T R レコードを取得し、前記取得したN A P T R レコードから相手の連絡先情報をすべて取り出してディスプレイに一覧表示し、表示された連絡先一覧の中から選択された連絡先情報に基づいて相手端末へ発信することを特徴とした連絡先表示方法。

【請求項 7】

取得したN A P T R レコードから宛先情報及び当該宛先にアクセスするアクセス方法を表すサービス名称を前記連絡先情報として取り出し、この取り出した連絡先情報の中からサービス名称を前記ディスプレイに一覧表示させる請求項 6 記載の連絡先表示方法。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】I P 通信装置および連絡先表示方法

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 1】

本発明は、E N U M (tE lephone NUmber Mapping)を利用したI P 電話システムに適用可能なI P 通信装置および連絡先表示方法に関する。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 4

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 4】

本発明は、以上のような実情に鑑みてなされたものであり、発信者が着信者の1つのコンタクトアドレスを入力すると、着信者側が登録しているすべての連絡先情報を取り込んで画面表示でき、その中から発信者が選んだ連絡先に対して発信できるI P 通信装置を提供することを目的とする。

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 5】

本発明は、I P 通信装置への連絡先情報を含むN A P T R レコードを格納しI P 通信装置からの問合せに応じて前記N A P T R レコードを返送するE N U M サーバとI P ネットワークを介して接続するI P 通信装置であって、相手の接続番号を入力する入力手段と、入力された相手の接続番号に基づいてE N U M サーバから相手のN A P T R レコードを取得するデータ取得手段と、前記取得したN A P T R レコードから相手の連絡先情報を取り出してディスプレイに表示させる制御手段と、表示された連絡先情報の中から選択された連絡先情報に基づいて相手端末へ発信する発信手段と、を具備する構成を採る。

【手続補正 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

本発明によれば、発信者が着信者の1つのコンタクトアドレスを入力すると、着信者側が登録しているすべての連絡先情報を画面表示でき、その中から発信者が選んだ連絡先に對して発信できるIP通信装置を提供できる。

【手続補正7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

本発明の第1の態様は、IP通信装置への連絡先情報を含むNAPTRレコードを格納しIP通信装置からの問合せに応じて前記NAPTRレコードを返送するENUMサーバとIPネットワークを介して接続するIP通信装置であって、相手の接続番号を入力する入力手段と、入力された相手の接続番号に基づいてENUMサーバから相手のNAPTRレコードを取得するデータ取得手段と、前記取得したNAPTRレコードから相手の連絡先情報を取り出してディスプレイに表示させる制御手段と、表示された連絡先情報の中から選択された連絡先情報に基づいて相手端末へ発信する発信手段と、を具備した構成を採る。

【手続補正8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

このように構成されたIP通信装置によれば、発信者が着信者の1つのコンタクトアドレスを入力すると、着信者側が登録しているすべての連絡先情報を画面表示でき、その中から発信者が選んだ連絡先に對して発信できる。

【手続補正9】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

本発明の第2の態様は、第1の態様のIP通信装置において、前記制御手段は、取得したNAPTRレコードから宛先情報及び当該宛先にアクセスするアクセス方法を表すサービス名称を前記連絡先情報として取り出し、この取り出した連絡先情報の中からサービス名称を前記ディスプレイに表示させる構成を採る。

これにより、宛先番号だけを列記する場合に比べて宛先を選択する際の判断がより正確かつ容易になる。

本発明の第3の態様は、第2の態様のIP通信装置において、前記制御手段は、ディスプレイ上に表示されたサービス名称の中から1つのサービス名称が選択されると当該選択されたサービス名称を強調表示させると共に対応する宛先情報を前記ディスプレイに表示させる構成を採る。

これにより、宛先番号まで確認の上で発信することができる。

本発明の第4の態様は、第2の態様または第3の態様のIP通信装置において、前記サービス名称は任意に定めた文字列からなる構成を採る。

これにより、宛先番号だけを列記する場合に比べて宛先を選択する際の判断がより正確かつ容易になる。

本発明の第5の態様は、第2の態様から第4の態様のいずれかのIP通信装置において、前記サービス名称はNAPTRレコードのURI(Uniform Resource Identifier)に含まれる構成を採る。

本発明の第6の態様は、IP通信装置への連絡先情報を含むNAPTRレコードを格納しIP通信装置からの問合せに応じて前記NAPTRレコードを返送するENUMサーバとIPネットワークを介して接続するIP通信装置の宛先表示方法であって、入力された相手の接続番号に基づいてENUMサーバに問合せて相手のNAPTRレコードを取得し、前記取得したNAPTRレコードから相手の連絡先情報をすべて取り出してディスプレイに一覧表示し、表示された連絡先一覧の中から選択された連絡先情報を基づいて相手端末へ発信する連絡先表示方法である。

この方法によれば、発信者が着信者の1つのコンタクトアドレスを入力すると、着信者側が登録しているすべての連絡先情報を画面表示でき、その中から発信者が選んだ連絡先に対して発信できる。

本発明の第7の態様は、第6の態様において、取得したNAPTRレコードから宛先情報及び当該宛先にアクセスするアクセス方法を表すサービス名称を前記連絡先情報として取り出し、この取り出した連絡先情報の中からサービス名称を前記ディスプレイに一覧表示させるものとする。

これにより、宛先番号だけを列記する場合に比べて宛先を選択する際の判断がより正確かつ容易になる。

【手続補正10】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0014

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0014】

ENUMサーバ103は、後述するNAPTRリソースレコード(以下、「NAPTRレコード」という)を登録するデータベース(DB)を備える。ENUMサーバ103のDBには、IP端末のドメイン名毎に当該IP端末をIP網106上で特定する特定番号として1つ又は複数のURI(Uniform Resource Identifier)がNAPTRレコードの形式で登録されている。ENUMサーバ103は、IP電話101(102)の問合せ(ENUMクエリー)に応じて、かかるDBに登録されたNAPTRレコード(NAPTR応答)をIP電話101(102)に返送する。

【手続補正11】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0049

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0049】

本発明に係るIP通信装置によれば、発信者が着信者の1つのコンタクトアドレスを入力すると、着信者側が登録しているすべての連絡先情報を取り込んで画面表示でき、その中から発信者が選んだ連絡先に対して発信可能である。